



日本共産党 品川区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

2022年1月23日
No. 348

安藤たい作

ニュース

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索

twitter

@andotaisaku



実現したいことがある!!
まだまだ



漫画：安藤たい作

区政のお役立ち制度特集①

声をあげ、更に充実・広げていきましょう



今年度も575項目にわたる予算要望書を区に提出しました

地方自治体の役割は「住民福祉の増進」です。これまで区民の世論と運動、議会論戦で数々の制度を確立・充実させてきました。今回は意外に知られていない役に立つ制度の一部を紹介します。

◆新聞を取つてなくても読める

区報の戸別配送

区の情報をお知らせする「広報しながわ」は月に3回、新聞に折り込まれますが、登録すればお宅に配送されます(無料)

広報広聴課 ☎ 5742-6643

◆孤立死を防ぐために

救急代理通報システム

緊急時に、胸のペンダント型の通報ボタンを押ししたり、トイレのドアなどにつけたセンサーに一定時間動きがない場合に、警備会社に通報され人が駆け付けます。



【対象】65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯、日中や夜間に独りになる高齢者世帯の方。
【利用料】区民税非課税は月額300円、区民税課税は月額千円
【申込】要介護の方は「在宅介護支援センター」、要介護認定を受けていない方は「支え愛・ほっとステーション」へ ☎ 5742-6914

ニュースへのご感想も
お気軽にお寄せ
ください

区議控室 Tel 5742-6818/FAX 3778-3088
事務所 西品川 3-16-3 Tel/FAX 3491-3230
taisakuando19740217@gmail.com

*当ニュースは、議会活動および区政に関する政策等の広報活動に要する経費等をまかなう「政務活動費」で発行されています

◆自立へ向けた食料支援

フードパントリー

缶詰めやパン、飲料などの食品を提供を受けられます。区役所の「暮らし・しごと応援センター」で相談を受け、食の支援が自立に向けて役立つと考えられる場合に紹介状を受け取り、台東区浅草橋のセカンドハーベスト・ジャパンで受け取りますが、事情により、区役所で受け取る事もできます。

【支援期間】原則として月1回、最長で6か月

◆産後の家事・育児支援を安く受けられる

産後ドゥーラ派遣助成

産後は心も身体も負担が大きいもの。母親とお子さんに対して家事や育児などを行う専門の資格を持った方(産後ドゥーラ)に来てもらい、支援を受けた際の費用の助成を受けられます。

【対象】生後1歳未満の乳児を育

児中の方

【助成額】利用1時間につき2700円 *派遣費用は1時間3千~3500円位が多く、差額が自己負担になります。

子ども家庭支援センター
☎6421-5281



◆要介護3で税金や介護保険料が安くなる 障害者控除

障害者手帳がなくても、要介護3以上の方も障害者控除の対象になり、住民税・所得税が安くなり、連動して介護保険料などが安くなる場合もあります。申請による認定が必要です。郵送でも申請を受け付けています。

高齢者福祉課 介護認定係

☎5742-6731

◆収入に応じた家賃でバリアフリー 高齢者住宅

高齢者が安心して暮らせる手すりや緊急通報装置を備え、管理人による安否確認、緊急対応を実施している住宅。毎年11月下旬~12月上旬に翌年度の登録(空き室が生じた時の入居登録)待機者を募集します。立ち退きを受けている方は優先度が上がります。

【対象】65歳以上の単身者。立ち退きを受けているか、お風呂が無いなど保安上・保健衛生上劣悪な住宅に住んでいる方

*独立して日常生活が営める方が前提のため、要支援・要介護の方は応募できません。

【家賃】入居者の前年の所得により決定され、住居により月額2万5千円より。

高齢者地域支援課 ☎5742-6735



日本共産党

2月無料法律相談会 2/15(火)18:30~20:30

【会場】安藤たい作事務所 【主催】共産党品川地区委員会

*予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらずお気軽にご相談下さい。



安藤たい作プロフィール

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2019年~4期目へ。家族、妻・二女。